

令和7年度後学期 社会人公開授業

科目名	国文学各論 I
開設学校名	岐阜聖徳学園大学
講師	教育学部 専任講師 大石 真由香 (おおいし まゆか)
初回予定日	2025年9月24日(水)
授業時間	毎週水曜日 2時限目 10時40分～12時10分 (全15回)
主会場	岐阜聖徳学園大学 羽島キャンパス 講義室未定
聴講方法	対面授業
科目内容	古典教材の重要な作品のひとつである『小倉百人一首』を通して、伝統的な言語文化に対する興味・関心を高めるとともに、古典文学に関する知識・理解を深めることを目的とする。変体かなの基礎、和歌の修辞、『小倉百人一首』成立の背景・受容史について講義を行った上で、くずし字で書かれた和歌をよむグループワークを行う。また、各回二、三首程度を取り上げて、作者・作歌背景・内容について解説する。さらに、伝統的な言語文化に親しんでもらうため短歌創作の活動を取り入れる。
注意事項	初回以降の授業のお知らせは学生ポータルサイトでお知らせします。 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。 毎回授業のはじめに、学内システムを用いた小テストを行います。内容は前回までの授業の復習テストです。

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	9月24日	授業ガイダンス、くずし字とは何か
第2回	10月1日	【活動】くずし字をよむ①—『古今和歌集』仮名序を読む—
第3回	10月8日	和歌の修辞技法①—枕詞・序詞—
第4回	10月15日	和歌の修辞技法②—掛詞・縁語—
第5回	10月22日	和歌の修辞技法③—本歌取り—
第6回	10月29日	小倉百人一首とは何か
第7回	11月5日	【活動】くずし字をよむ②—1, 2, 99, 100番歌—
第8回	11月12日	御製の和歌①—1, 2番歌を読む—
第9回	11月19日	御製の和歌②—99, 100番歌を読む—
第10回	11月26日	【活動】くずし字をよむ③—12, 17, 51, 56, 89番歌—
第11回	12月3日	見立ての技法—12, 17番歌を読む—
第12回	12月10日	地名と和歌—51番歌を読む—
第13回	12月17日	実詠と題詠—56, 89番歌を読む—
第14回	1月7日	【活動】短歌を創作する
第15回	1月14日	まとめ(授業の総括と確認テスト)